

『端午の節句イベント』ボランティアに参加しました。

5 / 5 (日) こどもの日。玉島市民交流センターで催されたイベントに有志16名(3年生10名、2年生3名、1年生3名)が参加しました。

事前のコメント

<Hさん>

子どもたちとの交流と指導を通じて、人との接し方や話し方などを学びたいと思います。微力ながら、地域のために役立つボランティア活動ができればと考えています。

<Tさん>

私はこの活動を通じて、相手に対して理解しやすい適切な説明や誘導などができるようになりたいと思います。もちろん、小さな子どもでもわかりやすいように。

(A)ワークショップの補助と指導

①「超小型ロケットをつくろう！」



フィルムケース使ったロケットづくり。みんな、お家に帰ってからロケットは飛んだかなあ？

②「落ちてOKスマイルビーダマくん」、「ちびっ子木工」



子どもたちに作業の手順や注意すべきことなどを指導しました。

③「ホットケーキデコレーション」



フルーツのカットや子どもたちのデコの手伝いをしました。

(B)「木のジャングルジム」の監督



木製のジャングルジムに子どもたちは大喜び。

(C)「ミニ電車」の誘導・人員整理



順番待ちの列は長いときで10mを越えました。最後はバッテリーが不調に、電力→人力になりました。

事後コメント

<Nくん>

今回のボランティア活動に参加したことで、地域のお手伝いや自分の将来について考えることができました。地域の方々からあたたかい声をかけられ、玉高生であることを実感するとともに、あらためて玉高生としての自覚と期待を感じました。

<Mさん>

しっかりとあいさつができました。子どもたちが本当に楽しそうにしていたので、私も笑顔で接することができました。地域の方から「お疲れ様」と声をかけられ、地域の方々の優しさを感じました。

今回のボランティアは、4/21(日)8:00~9:30に行われた「第30回溜川清掃大作戦」に続くものです(軟式野球部、生徒会ほか有志生徒の計38名が参加)。今後玉高生は、こうした活動にこれからも参加していきます。